



1階鑑賞室 定員50名先着順 無料 14:00～(13:30開場)

11月1日(金) 名作映画鑑賞会

14:00～15:37 「第七の封印」

11月7日(木) 木曜映画会 14:00～15:26

「旅するクラシック欧州音楽の旅 チェコ・ポーランド編」

(ポーランド編のみ上映)

「旅するクラシック欧州音楽の旅 フランス・北欧編」

11月14日(木) 県民の日映画会

14:00～15:49 「ペリーヌ物語」

11月21日(木) 郷土に親しむ映画会

14:00～15:07 「ふるさとの祭り」

「出雲伊波比神社のやぶさめ」

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



埼玉県のマスコット
コバトン

神の存在をテーマにした「第七の封印」や、フランスの作家マロが原作の「ペリーヌ物語」を上映する♪

名作映画鑑賞会

11月1日（金）

14：00～

「第七の封印」（モノクロ・97分・劇映画）



白と黒のゲーム

長きにわたる十字軍の遠征から故郷のスウェーデンへと帰ってきた騎士アントニウスと従者のヨンス。久方ぶりに帰郷した彼らを待っていたのは、荒れ果てた祖国と、神に救いを求める哀れな群衆たちの姿だった……。

故郷へとたどり着き、しばしの休息をとる二人。その前に突如、死神が現れる。自身の死を告げられたアントニウスは、死神に自らの生命を懸けたチェス勝負を持ちかける。それは彼にとって、失われた信仰を取り戻すための闘いであった――。

※この作品はVDです。

木曜映画会

11月7日(木)

14:00～

「旅するクラシック欧州音楽の旅 チェコ・ポーランド編」(カラー・33分・教養)

ピアノの詩人ショパンが紡いだのは悲しくも美しい民族の心でした。天才音楽家の祖国に寄せた深い思いを見つめます。

「旅するクラシック欧州音楽の旅 フランス・北欧編」(カラー・53分・教養)

華やかな宮廷文化と美しくも厳しい大自然の織りなすハーモニー。ヨーロッパを巡る旅がはじまります。

※上記2作品はDVDです。

CD鑑賞会「ピアノの詩人 ショパンを聴く」

図書館ではショパン没後170年に合わせて、CD鑑賞会を開催します。

日時:11月15日(金) 14時から (13時30分開場)

場所:埼玉県立熊谷図書館 1階鑑賞室

県民の日映画会

11月14日(木)

14:00～

「ペリーヌ物語」(カラー・109分・アニメ)

父母をなくした少女ペリーヌ。彼女はフランスで工場を営む祖父ビルフランのもとに身を寄せようと、旅を続けていました。

やがて語学の才能を認められたペリーヌは、身分を隠して祖父のもとで通訳として働き始めます。困難の中でも希望を失わない彼女の生き方は多くの人々の心に届きます。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

郷土に親しむ映画会

11月21日(木)

14:00~

「ふるさとの祭り」(カラー・32分・教養)

埼玉には数多くの祭りが、地域の人々によって伝えられ、今なお生活の中に生き続けています。四季折々、繰り広げられる「ふるさとの祭り」を紹介した作品です。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

「出雲伊波比神社のやぶさめ」(カラー・35分・教養)

埼玉県指定無形民俗文化財である出雲伊波比神社のやぶさめ。特定の流派に属することなく、地域に根付いた祭りとして、今日まで受け継がれてきました。あどけなさの残る射手たちが、祈りをこめて矢を放つ姿をご覧ください。

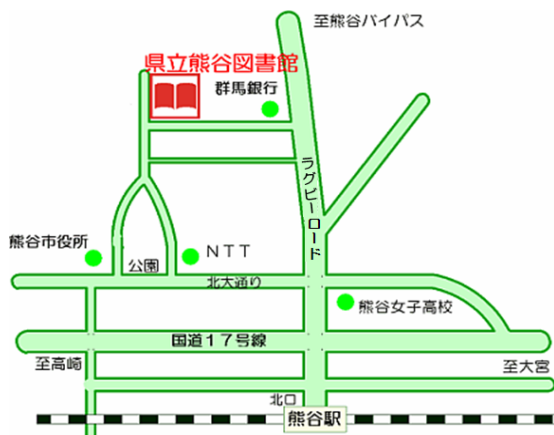
※この作品はDVDです。

* 12月の映画会 *

12月6日(金)	名作映画鑑賞会	14:00~	「茗荷村見聞記」(カラー・112分)
12月13日(金)	金曜映画会		「イヌワシ風の砦」(カラー・70分) 「クマタカ森の精」(カラー・40分)
12月19日(木)	郷土に親しむ映画会		「わが心の武蔵野」(カラー・20分) 「生き続ける大陸文化」(カラー・20分)
12月27日(金)	冬休み子ども映画会		「森は生きている」(カラー・49分)

(上映する作品は変更となる場合があります。)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *



編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2019.10月発行